

あいちの印刷

6

2014.6
No.511



浅草寺から望むスカイツリー

もくじ

巻頭言「今年度の決意」	3
■愛印工組・通常総代会 木野瀬吉孝丸2期目の船出	4
■平成26年度事業計画	6
■愛印協組・通常総会 メディアージュ愛知・印刷業界の情報発信基地へ	9
■平成26・27年度 愛知県印刷工業組合執行部及び委員会編制図	10
■2015年技能五輪国際大会 「オフセット印刷職種」代表選手選考会開催	11
■全印工連「CSR認定」第6回ワンスター認定募集	12
■平成26年度「全国安全週間」実施	12
■セミナー案内「JAPAN Color 認証セミナー」 「MUDセミナー」「MUD教育検定3級」セミナーと検定	13
■身近な催し物のお知らせ	13
■名古屋而立会・総会 新会長に富田章裕氏(株向文堂)就任	14
■改訂「印刷業界における下請け適正取引ガイドライン」	14
■編集だより	14

E
&
F
P

体感してください。
印刷現場の歴然とした
変革効果をも。

オフ輪・枚葉の「損紙削減・乾燥促進」印刷

Eco & Fast Printing

FUJIFILM環境対応CTPプレート+湿し水による新提案

FUJIFILM 80th Anniversary
Value from Innovation

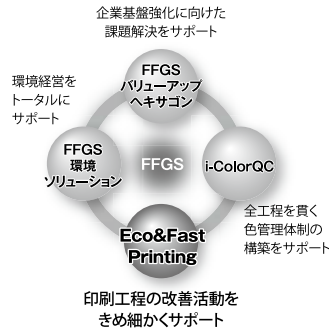
Eco&Fast Printingとは…
コストダウン(損紙・インキ削減)、印刷機稼働率アップ、品質安定化を実現する印刷工程改善サポート活動です。

FFGSは、印刷会社の課題解決をさまざまな角度からお手伝いいたします。

Eco&Fast Printing セミナー・勉強会
印刷機の適切なメンテナンス方法やチェックポイントなど、実践のための要点を、セミナー形式でわかりやすく解説します。

印刷機診断
課題を“見える化”するため、印刷機の状態を診断・分析。最適な改善策を提案します。

実践サポート
改善策をより効果的に実践できるよう、FFGSのプリンティングアドバイザーが印刷現場できめ細かくアドバイスを行います。



富士フイルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

リョービMHI

グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

リョービ株式会社と三菱重工印刷紙工機械株式会社は、
オフセット枚葉印刷機分野の事業を統合し、
新会社となって印刷機器業界を革新します。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市長区久方1-145-1 TEL 052-807-1671 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。

eRC SERIES

Photo: eRC115DX

ITOTEC 最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

イトーテック株式会社

本社	愛知県犬山市舟田10-4	TEL 0568-67-5311	FAX 0568-68-0495	〒484-0912	福岡サービスセンター	福岡市東区箱崎心頭6-1-6	TEL 092-651-6031	FAX 092-631-1746	〒812-0051
東京支店	東京都板橋区中台1-31-1	TEL 03-5920-2161	FAX 03-5920-2171	〒174-0064	札幌サービスセンター	札幌市中央区北一条西18-1	TEL 011-611-7221	FAX 011-611-7224	〒060-0001
大阪支店	大阪府中野区中野2-13-16	TEL 0729-66-3330	FAX 0729-66-3323	〒578-0911	新潟サービスセンター	新潟市東区中央1-1-10	TEL 025-385-2059	FAX 025-385-3701	〒950-0208
四国営業所	愛媛県西条市豊岡町長田216	TEL 0896-25-1302	FAX 0896-25-1344	〒799-0435	仙台サービスセンター	仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7	TEL 022-258-1758	FAX 022-258-1793	〒983-0003

巻頭言

「今年度の決意」

理事長 木野瀬 吉孝

平成26年4月から消費税増税が実施されました。今後の消費動向によっては、印刷業を含め産業界への影響は避けられないと思います。こうした状況下で世の中の景気回復をひたすら願ってみたいところで、何も変わりません。現状打破の唯一の方法は、他力に期待することから脱却して自らの力で利益を享受できる企業になることです。愛知県印刷工業組合は、そんな企業を目指す皆さんに、支部会や委員会を通じて役立つ情報をお届けし続けます。

今年度、総代会において再度愛印工の理事長を拝命しました。そして、組織の改編を実施し、副理事長を5名に増強すると同時に、新たに2つの委員会を創設しました。CSR・環境委員会とブランディング委員会です。両委員会とも若いメンバーが委員長を務めます。彼らの世代が、これからの印刷業を担っていきます。決して順風満帆ではない業界にあって、彼らは大きな危機感を抱いています。その危機感を払拭するためにも、組合の場で印刷業の将来のあるべき姿を語り、自らの手で問題解決をしていくことを期待しています。

その他の委員会には、従来の事業に加えて特記すべきミッションを担っていただきます。経営革

新委員会には、昨年発刊した「印刷道」の普及・推進、マーケティング委員会には社員向けに特化したイノベーションセミナーの開催をお願いします。労務・新人教育委員会は、新入社員研修の募集方法を見直し増員を図ること、組織・共済委員会には、新規組合員加入の目標数字を設定して取り組むことを要望します。こんな時代だから難しいと思うのではなく、こんな時代だからこそ絶対必要な事業だと信じて実行していただきます。教育委員会は、冒頭で述べた自らの力で利益を享受できる業態になるための啓発をひたすら実施していただきたいと思います。

そして、組合員の皆さんには委員会に入り活動して、そのエキスを十分味わっていただくよう、お待ちしております。1企業から1名という縛りや複数委員会への参加制限も設けていません。

自ら学び、自らが当事者として実践することは、経営者、社員を問わず必要不可欠で、実践した者のみが勝ち残ると確信しています。そのための情報を惜しみなく提供し、やる気のある組合員の皆様の期待に応える事業を執行部一丸となって推進してまいりますので、ご支援・ご協力の程お願い申し上げます。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp



■愛印工組・通常総代会

平成26年度 愛知県印刷工業組合 通常総代会
愛知県印刷協同組合 通常総会

木野瀬吉孝丸2期目の船出

細井、鳥原、岡田3氏の副理事長留任
新たに松岡、酒井両氏が副理事長に就任

平成26年度通常総代会

愛印工組の平成26年度通常総代会が5月16日午後4時より、名古屋市中区錦の名古屋観光ホテル「曙の間」で開催された。注目された新執行部の人事では、木野瀬吉孝理事長の二期目就任、細井俊男、鳥原久資、岡田邦義3氏の副理事長留任、そして、今回から新たに松岡祐司、酒井良輔両氏が副理

事長に加わり5人体制の布陣が敷かれた。また、CSR・環境、ブランディングの各委員会が創設され、新たな活動を開始することになった。なお、愛印工組通常総代会に先立ち愛知県印刷協同組合(高井昭弘理事長)通常総会が開催された。

CSR・環境／ブランディングの2委員会を創設

愛印工組総代会は、岡田副理事長の司会で進められ、開会の辞を鳥原副理事長が行ない、次いで、木野瀬理事長が挨拶に立ち次のように述べた。

「昨日、中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合の総会に出席した。その時、業界が一緒だと同じ方向を向いていると感じた。それと同時に、何故細分化されているのか。昔のようにそれぞれの組合に潤沢に会員がいたころと違い、今は活動をしているという実態が

ないにも関わらず、何故か細分化されている。これはお客様にとってもプラスではないと感じた。

これから私達の業界は様々な形で変化していく。組合の事業もしっかりである。今は「物」から「事」を売る時代になってきた。もちろん我々は物をつくっているの、物づくりの原点を忘れてはいけない。また、各委員会活動も様変わりしてきている。総代会では、次年度に向けての、物づくりプラス事づくりが示される。少しでも感じ取っていただきたい」。

続いて、司会者一任で杉谷芳紀氏(ユタカ印刷株)を議長に選出、議案審議に入った。

第1号議案「平成25年度事業報告及び決算関係書類承認の件」、第2号議案「平成26年度事業計画及び収支予算承認の件」、第3号議案「平成26年度経費の賦課及び徴収方法の決定の件」、第4号議案「定款の一部変更の件」、第5号議案「支部の設置及び運営に関する規約の一部変更の件」、第6号議案「平成26年度常勤役員報酬額承認の件」、第7号議案「平成26・27年度役員承認の件」が上程されいずれも原案通り承認された。

議事終了後、新しく選任された理事による臨時理事会が開催された。

続いて、総代会後半に移り、来賓の出席を得る中、臨時理事会で選任された新役員が紹介された。



挨拶する木野瀬理事長

2期目の木野瀬理事長を補佐する5人の副理事長



細井俊男副理事長



鳥原久資副理事長



岡田邦義副理事長



松岡祐司副理事長



酒井良輔副理事長

【新役員】(敬称略)

●理事長＝木野瀬吉孝(留任・木野瀬印刷㈱)

●副理事長＝細井俊男(留任・新日本印刷㈱)、鳥原久資(留任・㈱マルワ)、岡田邦義(留任・㈱岡田印刷)、松岡祐司(新任・㈱アサプリーホールディングス)、酒井良輔(新任・知多印刷㈱)

●専務理事＝河原善高(留任・愛印工)

新役員紹介後、二期目を迎えた木野瀬理事長が挨拶に立ち、来賓に謝意を示した後、「今年から来賓の皆様がいるところで、新しい副理事長、委員長が方針を説明する。今期から、CSR・環境委員会、ブランディング委員会という2つの委員会を新たに創設した。CSRは、全日本印刷工業組合連合会が昨年から実施している認定制度で、印刷業界が先頭を切っている。一社一社がコンプライアンスを守り、地域を大切にしている姿が広がれば、他の業界にも波及していくのではないかと思います。全ての起点は家庭であったり、個人であったり、そして企業であったりするが、我々印刷業が起点となって世の中を変えていこうとする姿勢である。さらに、もっともっとよい波動を送ろうという気持ちで取り組んでいけば素晴らしい業界になる。また、ブランディング委員会も印刷業界をどうブランディングしていくか、といった壮大な取り組みをしていく。委員長に就任した2人は40代前半と若い。必ずや期待に応えてくれると思う」と期待を寄せた。

続いて、各副理事長、委員長から事業計画の説明が行われた。(担当役員と事業のみ紹介。詳細は別項参照)

<副理事長>

▼細井副理事長＝三役直轄事業、経営革新委員会、マーケティング委員会

▼鳥原副理事長＝CSR・環境委員会、ブランディング委員会

▼岡田副理事長＝労務・新人教育委員会

▼松岡副理事長＝教育委員会

▼酒井副理事長＝組織・共済委員会

<委員長> (敬称略)

▼経営革新委員会＝田中賢二(神田印刷工業㈱)

▼マーケティング委員会＝鬼頭則夫(鬼頭印刷㈱)

▼CSR・環境委員会＝山田慎二(㈱二和印刷紙業)

▼ブランディング委員会＝荒川壮一(㈱荒川印刷)

▼労務・新人教育委員会＝堀裕史(㈱弘文社)

▼教育委員会＝木村吉伸(木村紙商事㈱)

▼組織・共済委員会＝岩瀬清(豊橋合同印刷㈱)

事業計画の報告の後、来賓各氏の紹介が行われた。来賓を代表して、中部経済産業局産業部流通・サービス産業課・林正実課長、愛知県産業労働部・加納廣和技監が祝辞を述べた。

【中部経済産業局・林課長の祝辞】(要旨)

「私もいろいろな成長戦略を考えている。その中で、地域の成長戦略では、いま成長している分野、これから伸びるであろう分野が見えてくる。よく航空機、ヘルスケア、環境分野といわれるがもう少し細かく見ると、ヘルスケア領域の中でどこが伸びているかといえば、小児科、産婦人科ではない。泌尿器科、整形外科が伸びている。では、介護はどうかといえば斑模様である。いま伸びているのは高齢者住宅である。介護をも含めた関連の分野が大きく成長している。

地域資源の仕事もしており、運輸局が昇竜道ということを行なっている。外国人観光客を増やそうという取り組みで、日本への来訪客数が昨年1千万人をやっと越えた。今年の1～3月期は30%ずつ増えた。そうすると外国語対応が非常に重要となってくる。印刷物、サインといった様々なものが、英語だけではなく中国語やハンガリー語などの言語に翻訳する必要が出てくる。こうしたことから印刷の需要、Webの需要も含めこれから伸びると思われる。成長分野に如何に寄り添っていくかが、経営革新、マーケティングの上で必要である。

もう一つ『おもてなし経営』がある。経済産業省が実施している企業選であるが、簡単にいうと、従業員が満足をするES、それからCSがあり、そしてCSRがある。この3つの要素の素晴らしい会社を表彰する制度である。審査項目を勉強し、自社の取り組みを見直してみるためにもよいと思う。

さらに、デザイン政策がある。デザイン思考という言葉がメジャーになってきた。デザイン思考とは、既存の枠組みにはまらないで、まったく違った要素のことを自



中部経済産業局・林正実課長



愛知県産業労働部・加納廣和技監

分の頭の中に投げ入れ、可能性を探っていくことをしないと良いデザインはできない。そうした考え方を企業の経営に導入するという動きである。例えば、若いデザイナーに営業をさせる。営業をさせることにより会社のことがトータルにわかる。しかも製品のイメージもでき、それを実際にデザインに反映していく。また、マーケティング、企業経営などのコンサルができる外部のデザイナーをうまく使うことも大事な要素になる」。

【愛知県産業労働部加納技監の祝辞】(要旨)

「融資の関係では、4月に少々率を下げ、長期の運転資金面を追加するという対応をとっている。やはり、物づくりの多い県であるので技術開発系の補助制度をいくつか行なっている。今年の総額は決まっていないが、昨年は6億円ほど行なった。現在、募集が終わり審査をしているところである。また、あいち産業振興機構で中小企業応援ファンドという技術開発、販路開拓に使える補助金を行なっている。これは年2回募集している。第2回目の募集があるので、是非、活用をおすすめしたい」。

来賓祝辞の後、閉会の言葉を鳥原副理事長が述べた。その中で、「来賓の方の挨拶の中で『おもてなし経営』という話があった。経済産業省が力を入れており、私もその発表に出かけいろいろな事例を聞いた。確かに社員満足、社会貢献など盛りだくさんで、地域に根を下ろしているところが受賞している。ただ一つそこに目を奪われていると、あたかも『絆経営』が正しいと思われがちである。しかし、実はそこに大きな仕組みがある。それは絆経営を支えるには、正しい経営、企業の仕組みがしっか

りしていないといけないということである。経営者に一番大事なのは知恵をだすことである。印刷工業組合はこれからも皆さんがアイデアをだせるような情報発信、セミナーを行なっていく。それを徹底的にパクリ、自社の経営に活かしていただきたい」。

滞りなく通常総代会が終了し、愛印工組・愛印協組合同の懇親会に移った。冒頭、退任した役員を代表して鈴木正前副理事長が挨拶に立ち、「今日まで20数年間印刷組合にお世話になった。副理事長を2年間努めさせていただき、いろいろなことを学ぶことができた。今後はマーケティング委員会のメンバーとしてお役に立ちたいと思っている」と感謝の意を示した。

乾杯の発声を松岡副理事長が行ない、懇親会に入り、歓談と情報交換に華が咲く中、多忙の中駆けつけた塚本久顧問(愛知県議会議員)が挨拶。中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合太田善久専務理事(品川プロセス印刷㈱)の中締めで懇親会は終了した。

平成26年度事業計画

■三役直轄事業

細井 俊男 副理事長

三役直轄事業として、下記事業のより一層の充実を図る。

①第5回ポスターグランプリ/将来のグラフィックデザイン業界を担う人材育成の一環として開始した本ポスターグランプリも5回を数える。今年度のテーマは【伝える～あなたの想いを伝えよう～】である。今年度より、新たに石川県印刷工業組合が主催団体に加わり、引続き、岐阜県、三重県両印刷工業組合及び愛知県印刷協同組合とともに協力しながら、社会的意義をより深めることができるよう共に活動していく。

②名古屋而立会への支援・協力/組合青年部の活動を委託している名古屋而立会に対しては、将来を担っていく若手印刷人の育成を念頭に置き、引続き支援し連携を強める。

③関連他団体との情報交流、④その他各事業委員会に属さない案件等への対応

カラもモノクロもページもの印刷得意です

◎厚紙印刷菊全4色0.8mmまで可
◎PP貼のみの仕事引き受けます

データから印刷・製本・発送まで自社一貫体制

大日印刷株式会社
0564-62-8461 (代)
FAX 0564-62-8463

紙でご愛顧65年

印刷用紙専門商社

メイカミ
名古屋紙商事株式会社

社長 長谷川 志

名古屋市東区主税町4-83 〒461-0018
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418
豊山加工センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場
TEL (0568) 28-2049



■経営革新委員会
田中 賢二 委員長

昨年度に全印工連が発行した「印刷道～ソリューション・プロバイダーへの深化～」の内容について組合員への普及に努めるとともに、企業経営の参考となるセミナーの開催や情報発信をする。また、印刷だけでなく異業種の経営事例を情報発信し、組合員のこれからの事業を考える機会を提供する。

- ①「印刷道」の普及・啓発、②経営革新セミナーの開催、③企業経営に関する各種情報の発信



■マーケティング委員会
鬼頭 則夫 委員長

私たち印刷業は、印刷ネット通販との競争がますます激しくなり（ほとんど勝てないが）、安売りと武器では「象」と「蟻」程の差がある。ここから逃れるためには、ネットには無い「付加価値」を提供していくしかない。家電量販店が出てきたときに、同じく環境変化で苦境に立たされた町の電器店はどうしたか？多くの店は淘汰されたものの、地域密着度を高め、高齢者世帯などに積極的に出向き、取り付けや修理などの丁寧なサービスで勝負し業績を上げている店舗もある。こうして考えてみると、ネットとの一番の違いは「接客があること」だと思う。接客しなくてはできない仕事の探求、接客カアップの対策など、今期のマーケティング委員会のテーマは、この「接客」をキーワードにして活動したいと考えている。

- ①マーケティングセミナー（2回）の開催、②全印工連の業界計画への対応（周知、説明会等）、③需要開拓情報誌「PRINT ZOOM」の購読集約、④マーケティングに関係する情報発信

なお、マーケティング委員会では委員会メンバーを随時募集している。特に仕事の最前線で活躍する一般社員さん大歓迎である。今期もいつからでも参加が可能である。是非、一緒に勉強しよう。



■CSR・環境委員会
山田 慎二 委員長

CSR=企業の社会的責任と認識していても「具体的に何から取り組めば良いかわからない」「そんな大それた事は大手企業に任せておけば良いのではないかと」考えている企業も多い。しかしそう思っている企業も、実はすでにCSRに取り組んでいることが多い。例えば、会社近くの清掃活動やエコキャップ集め、社員と情報交換の場を持つなどがそれにあたる。それほどCSRは身近で、直ぐに取り組めることも多い。そこで印刷会社だから出来るCSR活動を委員会メンバーで検証し、各組合委員の皆様にわかりやすいCSR活動事例を発表出来るように運営する。そこから全印工連CSR認定取得企業を増やしていこうと考えている。印刷業界からCSRの必要性を異業種に発信し、印刷業界の認知度アップに結び付ける。環境活動の取り組みはJ-クレジット制度のひとつであるカーボンオフセットの推進、そして、南海トラフ巨大地震が予想される中、企業が自然災害、大火災など緊急時における事業継続の方法や手段を取り決めておくBCP（事業継続計画）策定をCSR活動と絡めて普及啓発に努める。

- ①CSR認定説明会開催、②クラウドバックアップサービス事業推進、③グリーンプリンティング（GP）認定工場制度の周知、④CSR企業視察、⑤J-クレジット制度活用に向けて検討、⑥消費税軽減対応のガイドラインの周知、⑦BCP（事業継続計画）南海トラフ巨大地震を想定したBCP策定推進




■ブランディング委員会
荒川 壮一 委員長

いつの時代も、優秀な若い才能が集う産業が勝ち残る。そして、未来は優秀な若者たちが作り上げていく。我々、印刷産業の未来も同じくである。この産業に、志の高い優秀な若者が集えば、我々の未来は明るいものとなる。

今期新設されたブランディング委員会の事業運営は、当組合員や印刷会社の経営者を主な対象とするのではなく、若い

盛功社の創業は1889年。2014年に125周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



- 印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
- DTP関連機 ●印刷諸材料

株式会社 盛功社
〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

幅広いニーズに対応するキャパシティと
工場24時間稼働体制でサポート



- OFFSET PRINTING
- UV PRINTING
- POST CARD・ENVELOPE
- BUSINESS CARD
- SEAL・積札加工
- OUT SOURCING

印刷ステーション
株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21
TEL 052-262-0555 FAX 052-262-1043
関連会社/（株）ミニカラー印刷・（株）太急・（株）山川

才能ある人たちが、印刷産業に目を向けて、魅力を感じてくれるような施策こそをミッションとし、当組合をブランディングし、我々の産業のプライオリティーを向上させることに注力する。

組合員にとって、「印刷産業の復興」という中長期的メリットとなる事業運営を行っていくが、ブランディングの手法を組合員にレクチャーするイベントも開催する予定である。

①既存広報メディアの見直し／機関誌「あいちの印刷」、ホームページなど、組合が情報発信に活用している各種メディアのコンテンツ及びディレクションを見直し、リニューアルに向けて活動する。また、FBページやツイッターなどのSNSの活用方法も検討する。②イベントの開催／20～30代の優秀なビジネスパーソン（業界問わず）を対象に、印刷産業の魅力を伝えるイベントの開催をする。③PRムービーの制作／印刷産業の、特に企画営業の魅力を訴求したムービーを制作し、各種SNSなどで拡散することにより、印刷産業及び愛印工組の知名度・ブランド力向上に努める。



■労務・新人教育委員会
堀 裕史 委員長

新入社員研修事業では、新入社員以外の社員にも今後の印刷業界を考える意味の「印刷道」に見合った講義も用意、適用される助成金制度に対応するカリキュラムを作成したので、組合のHPで確認の上多数参加していただきたい。

好評を得ている「従業員・家族合同レクリエーション大会」は、本年もウオーキングを兼ねた日帰り旅行を実施する。「断裁機使用にあたっての特別教育」に関しては、学科教育の実施と各支部での実技教育の実施に向けて、講師派遣などの支援をしていく。また、メンタルヘルスをはじめとした労働環境整備に関する情報に関しても引き続き発信していく。

以上のほか、組合員事業所における福利厚生及び労働安全に関する情報発信に積極的に取り組んでいく。


<労務事業>

- ①従業員・家族合同レクリエーション大会の実施、②永年

勤続優良従業員表彰の実施、③鉛・有機溶剤取扱者健康診断の実施、④メンタルヘルス対策についての労働環境整備の情報配信、⑤各事業所における「断裁機使用にあたっての特別教育(学科・実技)」の実施支援、⑥各種助成金制度、労働関係法規、従業員の福利厚生に関する情報発信

<新入社員及び若手社員の育成>

- ①キャリア形成促進助成金制度などの活用を見据えた社員研修会の企画・開催、②新入社員以外でも受講可能な研修カリキュラムの作成・実施と助成金に関する情報発信



■教育委員会
木村 吉伸 委員長

教育委員会活動の主目的は、印刷従事者のスキルアップを目指し、人材育成の教育支援をすることである。

印刷技能検定オフセット印刷作業実技試験、組合員受検者の学科試験合格率向上のための対策学習会、社員向けセミナーを開催し、資質向上及び人材育成と自己啓発を目的とした事業を実施する。また、3年前にスタートした経営情報の「見える化」による収益改善の事例検証をはじめ、新たにWebポータルシステム、遠隔教育セミナーの研究にも取り組む。

- ①印刷技能検定オフセット印刷作業実技試験及び採点と学科試験対策学習会の開催、②経営情報の「見える化」による収益改善の啓発、③Adobeライセンスプログラム説明会開催と販売促進、④Adobeテクニカルセミナーの開催、⑤Webポータルシステムの研究及び発表、⑥遠隔教育セミナーの研究及び実施、⑦MUDの取り組みの啓蒙と「MUD教育検定」の実施、⑧印刷技術、従業員教育に関する情報の発信



■組織・共済委員会
岩瀬 清 委員長





H-UV

Innovative Curing System

ハイブリッドUVシステム

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。

Made in Japan with state-of-the-art technologies

株式会社 小森コーポレーション 名古屋支店 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町 4-6 Tel:052-363-5011 www.komori.com

愛印協組・通常総会

メディアージュ愛知・ 印刷業界の情報発信基地へ

ポスターグランプリ共催

愛知県印刷協同組合(高井昭弘理事長、愛印協組)の平成26年度通常総会が5月16日、3時30分より名古屋観光ホテルにおいて、愛知県印刷工業組合通常総代会に先立ち開催された。

総会の冒頭挨拶に立った高井理事長は、「協同組合もメディアージュ愛知の建物を建設し運営して2年目になるが、大体予定通り進んでいる。今年度は29万ぐらいの赤字になっている。建物の取得税が245万円ぐらいきており、来年度からはなくなるので少し累損がでているが、数年かかってゼロにできる。ただし、来年度から消費税がかかってくるので、この金額そっくりとはいかないと思う」と現況を紹介した。

総会は服部晋吾氏(株クイックス)を議長に選任し議案審議に入った。

第1号議案「平成25年度事業報告及び決算関係書類承認の件」では、平成25年度末組合員数及び出資口数を234社、出資口数973口となったことと併せ事業内容と決算が報告され、白井紘一監事から監査報告が行なわれ承認された。

第2号議案「平成26年度事業計画及び収支予算承認の



挨拶する高井愛印協組理事長

件」では、「愛知県印刷協同組合はMEDIAGE Aichi(メディアージュ愛知)が印刷業界の拠点として機能するよう維持管理に務めるとともに、愛知県内の印刷業者の団体である愛知県印刷工業組合の活動を側面から支援し、愛知県印刷産業団体連絡会の一員として、印刷産業の発展と向上のために尽くす」の基本方針のもと、「①メディアージュ愛知の維持管理、②メディアージュ愛知を印刷業界の情報発信基地にする、③愛知県印刷工業組合の事業に協力し第5回ポスターグランプリを共催する、④愛知県印刷産業団体連絡会の一員として、同連絡会の事業に協力する」など、4つの事業計画と1,480万円の収支予算が審議され承認された。

第3号議案「定款一部変更の件」では、第25条の役員定数で「理事8人以上11人以内」を「11人以上14人以内」へ、第28条「副理事長を2人から3人」へが承認され、これにより執行部体制の充実強化が図られることになった。

組合員加入促進を図りながら、それぞれの組合員企業が自社の強みを発揮し、適正な収益確保が出来るような企業経営に必要な情報・資料を提供する。

官公需対策では、昨年、県に対して定時見積制度の参加条件設定要望書を提出し受理されたので、今年度は定期的に検証をしていく。愛知県印刷工業組合では全日本印刷工業組合連合会の指導の下、組合員企業のニーズに応じた様々な保険を低価格で用意している。予期せぬ災害や事故があっても保険に加入していれば、継続して事業が出来る。現在加入している保険の見直しも含め、是非この機会に保険の加入について検討をお願いする。また、昨年度より新規取扱いしたメンタルヘルスサポートサービス、健康コール24を備えた新医療保障プランの加入推進も継続していく。

<組織事業>

①全印工連、その他関係機関や諸団体からの関係情報の収集と提供、②支部事業の積極的支援、③将来の組合のあり方の検討、④「あいちの印刷」の継続発行、⑤組合ホームページによる情報提供、⑥各委員会の事業推進に関する、組合員へのより積極的な広報活動の推進、⑦愛知県印刷産業団体連絡

会及び関係諸団体との緊密な連携のもと新年互礼会などの実施、⑧組合員加入の目標設定と実施プログラム策定、⑨60周年記念事業の検討(平成28年1月に式典開催予定)

<官公需対策事業>

①県の定時見積制度条件設定後の検証

<共済事業>

①生命共済制度(全日本印刷工業組合連合会共済センター)、②経営者退職功労金制度(全日本印刷工業組合連合会)、③災害補償共済(同)、④総合設備共済制度(同)、⑤医療・がん共済制度(同)、⑥経営者保険(大同生命保険株)、⑦がん保険(医療サービス株)、⑧愛知火災共済(愛知火災共済協同組合)、⑨自動車事故見舞金共済(愛知県商工共済協同組合)、⑩中小企業PL保険制度(愛知県中小企業団体中央会)、⑪個人情報漏えい賠償責任保険(同)、⑫傷害共済(愛知県中小企業共済協同組合)、⑬生命傷害共済(同)、⑭経営者医療共済(同)、⑮契約福利施設(中日典礼株、東海典礼株、株一柳葬具總本店)、⑯新医療保障プラン(メットライフアリコ生命保険株)、⑰従業員の生涯設計に関する制度の導入

平成26・27年度 愛知県印刷工業組合執行部及び委員会編制図

理事長
木野瀬 吉孝
0569-33-9118
0569-33-7027

副理事長
細井 俊男
052-832-6851
052-832-6989

副理事長
嶋原 久資
052-802-4141
052-802-9355

副理事長
岡田 邦義
0564-21-7151
0564-24-3494

副理事長
松岡 祐司
0594-23-6519
0594-23-5855

副理事長
知多印刷
酒井 良輔
0569-21-2062
0569-21-2062

事務局長
河原 善高
052-962-5771
052-951-0569

経営革新委員長
神田印刷工業
田中 賢一
052-722-0611
052-722-7007

マーケティング委員長
尾道印刷
鬼頭 則夫
052-981-1701
052-979-1171

CSR・環境委員長
山田 慎一
052-909-2250
052-902-1366

マーケティング委員長
荒川 壮一
052-962-1006
052-962-2296

労務・新人教育委員長
堀 裕史
052-895-2181
052-895-2185

投資委員長
木村 吉伸
052-981-8331
052-981-7070

組織・人材委員長
岩瀬 清
0532-32-6533
0532-32-6928

（三役置換）
名古屋商工立会
嶋原文章
052-365-5286
052-365-5277

9
廣谷 達俊
052-896-1066
052-896-1063
052-896-1063
052-733-2703
052-741-5951
052-822-4489
052-822-5692

10
久野 修彦
052-401-4511
052-404-4410
052-561-3271
052-561-3274
052-54-2181
052-54-2181
052-332-2929

11
箕浦 靖夫
052-561-3271
052-220-0155
052-220-0155
052-220-0155
052-220-0155
052-220-0155
052-220-0155

5
大内 泰雄
052-220-5500
052-220-5500
052-220-5500
052-220-5500
052-220-5500
052-220-5500
052-220-5500

9
宇佐見 参良
052-522-2361
052-522-2361
052-522-2361
052-522-2361
052-522-2361
052-522-2361
052-522-2361

16
後藤 規之
0569-87-6506
0569-87-6506
0569-87-6506
0569-87-6506
0569-87-6506
0569-87-6506
0569-87-6506

10
吉川 正敏
0564-24-1218
0564-24-1218
0564-24-1218
0564-24-1218
0564-24-1218
0564-24-1218
0564-24-1218

担当
名義印刷
箕浦 靖夫
052-561-3271
052-561-3274
052-561-3274
052-561-3274
052-561-3274
052-561-3274

中尾 修安
052-961-1171
052-842-2824
052-561-3274
0569-33-6908
0569-33-6902
0569-33-6902

伊藤 公一
052-241-1196
052-261-3177
052-261-3177
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989

山本 修義
052-503-8091
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802

宮原 健太郎
0589-21-2130
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174

杉谷 孝紀
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686

酒井 祥安
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754

松本 源武
052-411-4863
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646

組合専任マーケティング
高井 昭弘
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020

名義印刷
052-561-3271
052-561-3274
0569-33-6908
0569-33-6902
0569-33-6902
0569-33-6902

伊藤 公一
052-241-1196
052-261-3177
052-261-3177
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989

山本 修義
052-503-8091
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802

宮原 健太郎
0589-21-2130
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174

杉谷 孝紀
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686

酒井 祥安
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754

松本 源武
052-411-4863
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646

組合専任マーケティング
高井 昭弘
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020

山 下 真一
0569-33-6908
0569-33-6902
0569-33-6902
0569-33-6902
0569-33-6902
0569-33-6902
0569-33-6902

伊藤 公一
052-241-1196
052-261-3177
052-261-3177
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989

山本 修義
052-503-8091
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802

宮原 健太郎
0589-21-2130
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174

杉谷 孝紀
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686

酒井 祥安
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754

松本 源武
052-411-4863
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646

組合専任マーケティング
高井 昭弘
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020

岡本 泰
0569-24-5511
0569-24-5511
0569-24-5511
0569-24-5511
0569-24-5511
0569-24-5511
0569-24-5511

伊藤 公一
052-241-1196
052-261-3177
052-261-3177
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989

山本 修義
052-503-8091
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802

宮原 健太郎
0589-21-2130
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174

杉谷 孝紀
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686

酒井 祥安
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754

松本 源武
052-411-4863
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646

組合専任マーケティング
高井 昭弘
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020

岡田 章裕
052-395-2866
052-395-2866
052-395-2866
052-395-2866
052-395-2866
052-395-2866
052-395-2866

伊藤 公一
052-241-1196
052-261-3177
052-261-3177
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989
052-201-8989

山本 修義
052-503-8091
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802
052-792-7802

宮原 健太郎
0589-21-2130
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174
0589-22-3174

杉谷 孝紀
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686
0565-41-8686

酒井 祥安
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754
052-501-0754

松本 源武
052-411-4863
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646
052-413-0646

組合専任マーケティング
高井 昭弘
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020
0569-26-1020

近藤 起久子
052-391-6446
052-391-6446
052-391-6446
052-391-6446
052-391-6446
052-391-6446
052-391-6446

伊藤 亮仁
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383

伊藤 亮仁
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383
052-390-2383

(注1) ○は 副委員長
(注2) 氏名の下 下段：TEL番号
上段：FAX番号
(注3) ※は特別委員

「オフセット印刷職種」代表選手選考会開催



新進気鋭の若い技能者を募集

world skills international

2015年ブラジル・サンパウロ大会（開催日8月11日～16日）に向けて、第43回技能五輪国際大会国内選考会が開催される。一般社団法人日本印刷産業連合会（日印産連）では、「今回も、新進気鋭の若い技能者達のやる気と努力に期待し、国内予選会を開催する。印刷業界に明るい話題を提供するためにも各界の協力をお願いしたい」と要請している。

▼名称＝国際技能競技大会。

▼目的＝参加各国における職業訓練の振興と青年技能者の国際交流、親善を図ることにある。毎回、22歳以下の若い技能者が40以上の職種分野にわたる競技を通して友好を深めている。

▼印刷職種＝2005年ヘルシンキ大会でデモ競技として初開催。2007年静岡大会から正式種目となり、日本はこの大会から参加している。

※日印産連は中央職業能力開発協会の依頼により、国内選考会を実施し日本代表を選定・推薦している。

▼国内選考スケジュール（予定）

▽募集期間＝2014年7月1日～7月11日。

▽一次選考会（筆記試験）＝2014年8月1日。

※オフセット印刷技術・作業に関する基本知識。第一次選考会の成績上位者6名（原則）を選考。

▼最終選考会＝2014年9月29日～10月1日。

※ハイデルベルグ社製枚葉オフセット4色機を使用した実技試験。競技時間は1人3時間（予定）。

▼代表候補者発表＝2014年10月3日。

※オフセット印刷職種・日本代表選手（候補者）1名を発表。その後、中央職業能力開発協会へ日本代表候補者として推薦。

「オフセット印刷職種」代表選手選考会応募要領

【応募資格（競技者）】

- ①日本国籍を有する者。
- ②日本印刷産業連合会10団体加盟企業の従業員または印刷関連教育訓練校の在学学生。
※日印産連企業の連結決算の対象となる子会社の従業員の応募は可。
- ③2015年12月31日において満年齢が22歳以下であること（1993年1月1日以降に生まれた者）。
- ④過去に技能五輪国際大会の同一職種に参加していない者（国内選考会参加は問題ない）。

【応募について】

①応募は企業又は学校単位での申し込みになる（個人応募は不可）。

※競技者は所属企業・訓練校代表の推薦が必要。

②一企業・訓練校からの応募者数は3名まで。

③応募者1名につき所定の応募書類を1通提出（郵送）。

※応募者の年齢を証明できる公的証書のコピーを貼付（運転免許証、パスポートなど）。

※応募書類は日本印刷産業連合会のホームページからダウンロード。<http://www.jfpi.or.jp/>

【応募締め切り】

7月11日（金）必着で郵送。

【問い合わせ先】

一般社団法人日本印刷産業連合会技能五輪国際大会係
〒104-0041 東京都中央区新富1-6-8 日本印刷会館
TEL03(3553)6051、FAX03(3553)6079。

愛知県印刷技能検定使用機種

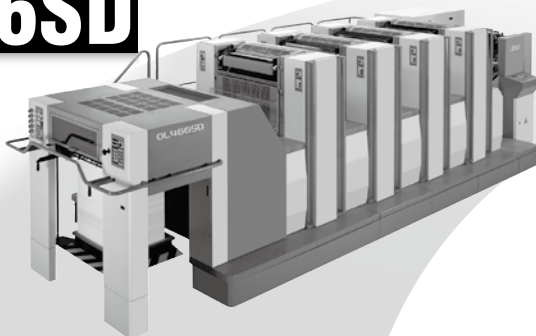
OLIVER 466SD

菊半裁4色印刷機

LED-UV搭載可能

最高印刷速度16,100回転

高品位印刷を実現する倍径圧胴、
逆くの字胴配列を採用した
正菊半サイズの省スペース機



大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します



株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03) 3643-1131 (代) FAX.(03) 3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 35-2551 (代) FAX.(0575) 35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31
TEL.(06) 6308-6651 (代) FAX.(06) 6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092) 741-2672 (代) FAX.(092) 741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 33-1260 (代) FAX.(0575) 33-3146



ISO 9001:14001 認証取得
品質保証本部

■平成26年「全国安全週間」実施

「みんなでつなぎ 高まる意識 達成しようゼロ災害」

7月1日の国民安全の日から1週間

厚生労働省では、企業をはじめ関係各界での安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、毎年6月を準備期間として、7月1日の国民安全の日から始まる1週間を本週間に、「全国安全週間」を中央労働災害防止協会と共同で主唱している。本年も平成26年度全国安全週間実施要綱を定め、「みんなでつなぎ 高まる意識 達成しようゼロ災害」をスローガンに全国安全週間を実施する。

愛知労働局では、「愛知県内における労働災害の発生状況

は、休業4日以上死傷者数が長期的には減少傾向を示しているが、平成25年にはその前年に比べて2.2%増加し、6,534人の多数に及んでいる。このうち死亡災害は54人を数え平成24年より5人も多くなった。このような労働災害による犠牲者を減らすべく、全国安全週間実施要綱の趣旨を理解の上、一層積極的に安全活動を展開され、労働災害防止対策の徹底を図られるようお願いしたい」と要請している。

全印工連「CSR認定」

第6回ワンスター認定募集

7月31日が締め切り

全日本印刷工業組合連合会(島村博之会長/全印工連)が企業価値向上を目指し昨年度からすすめている「CSR認定」。この第6回ワンスター認定の募集が始まっている。

全印工連では、「QCR(品質・コスト・納期)の競争から企業価値の競争へ。企業としての信頼性や社会的責任が問われる中で、CSR(企業の社会的責任)研究の第一人者である横浜市立大学の景山教授の監修のもと、中小印刷業CSR規格を策定し、地域に密着したCSRに取り組み、顧客・社会から必要とされるパートナーとして成長する企業のCSR認定に取り組んでいる」とし、認定への参加を呼びかけている。

▼応募資格＝都道府県印刷工業組合に所属する組合員企業

▼募集期間＝5月1日(木)～7月31日(木)。

※認定登録は9月ごろの予定

▼申請書類＝応募申込書の到着後、全印工連より申請書類を送付。以下の書類を提出。①CSR取り組み項目チェックリスト、

②法令遵守宣誓書(所定様式)、③納税証明書(税務署が交付した証明書)、④過去3年の行政処分がないことの宣誓書(所定書式)、⑤添付書類(CSR取り組み項目チェックリストで選択した項目を証明する書類)

▼認定の概要＝ワンスター認定はCSR認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学CSRセンターが書類審査を行ない、外部の有識者で構成する全印工連CSR認定委員会において認定。認定企業はCSRマークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷製品に表示することができる。認定取得後は2年ごとに更新審査がある。

▼認定費用・問い合わせ＝全印工連CSR認定事務局 TEL03(3552)4571又はホームページ「全印工連CSR」で検索。

※2014年3月現在CSR認定企業は69社(愛印工組における認定取得会社は、新日本印刷(株)、(株)マルワ、(株)二和印刷紙業、木野瀬印刷(株)、プリ・テック(株)、半田中央印刷(株)、豊橋合同印刷(株)の7社)。



KONICA MINOLTA

コニカミノルタに全てお任せください。

Giving Shape to Ideas

色校正

Digital Konsensus Premium Ultimate Edition

Falbard AQUA®

デジタル印刷

bizhub PRESS C7000

環境対応プレート
ケミカルレスCTPシステム

BLUE EARTH®

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社 PPG営業統括部 中部営業部 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL. 052-229-4624(代)

□セミナーの案内

認証取得のコツとメリットを徹底解説

「JAPAN Color 認証取得セミナー」

一般社団法人日本印刷産業機械工業会では、オフセット印刷の標準色であるJapan Colorをもとに認証する「Japan Color 認証制度」を2009年に開始し、今年で5年目を迎える。Japan Color認証制度は、標準印刷認証、マッチング認証、プルーフ運用認証、プルーフ機器認証からなり、この中の標準印刷認証は既に認証取得100工場を達成し、本年度は200工場を目指している。認証を取得した企業からは「標準化による印刷品質の安定、や「社員のスキルアップ、さらには、「実際に売り上げ拡大にも繋がった、とする企業も見受けられる。

今回の取得セミナーは、取得のためのコツとメリットをわかりやすく、事例を交えて開催される。興味はあるが認証取得に不安があるとする企業や、取得メリットがいまひとつ分からないという企業には絶好の機会になる。

【セミナーの内容】

①Japan Colorとは／②Japan Color認証取得のコツ（申請書の作り方、スムーズな器差確認の方法、チャート作成時の留意点、現地審査（現場確認）の事例と留意点）。

【認証取得のメリット】

①認証取得企業の声、②印刷の価値向上、③認証取得を100%有効活用するには。

【開催日時】

開催日・会場／6月18日（木）14時～16時30分、会場ウインクあいち、定員50名。

【申し込み／問い合わせ先】

日本印刷産業機械工業会 Japan Color 認証制度事務局
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館
402-2号室 TEL03(6809)1617 / FAX03(3434)0301

【Japan Color 認証制度とは】

従来、印刷業界では印刷会社ごとに独自の印刷色に基準を設けており、同じデータでも印刷会社が変われば色が合わないという事情があった。このような状況の中で、オフセット印刷における印刷色の標準的な基準としてJapan Color が策定され、その普及と実効性のあるものにするため、「Japan Color 認定制度」が創設された。

経営幹部・営業部門のための

「MUDセミナー」開催

～ CSR活動と顧客満足の実現の一助として～

愛印工組では、愛知県、(公財) あいち産業振興機構の後援を受け、経営幹部・営業部門のための「MUDセミナー」～CSR活動と顧客満足の実現の一助として～を開催する。

バリアフリーの考えは情報発信にも不可欠となってきた昨今、今回は、MUDとは何かといった従来型のものではなく、MUDを活用することで顧客に喜んでもらえる事例内容を主に紹介する。「これからMUDに取り組もうと考えている」

●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
4月2日(火)～ 9月9日(月)	事業名 場 所 参加費 定 員 申込期日	印刷会社の社員研修会 愛知県印刷工業組合ホームページで ご確認ください。 随時
7月2日(水) 14:00～ 15:30	事業名 場 所 参加費 定 員 申込期日	経営幹部・営業部門のためのMUDセミナー メディアージュ愛知 3F会議室 無料 50名 6月24日(火) ※定員に達し次第締め切り
7月9日(水) 13:00～ 18:00	事業名 場 所 参加費 定 員 申込期日	Adobeテクニカルセミナー 夏の陣 ウインクあいち 1202会議室 購入社(ライセンス購入人数まで無料、 それをを超える人数5,000円/1人) 未購入社:5,000円/1人 定 員:90名
9月13日(土)	事業名 場 所 参加費 申込期日	MUD検定 3級 ウインクあいち 1201会議室 組合員:13,500円 一般:15,000円 学生5,000円 8月27日(水)

●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
6月13日(金)～ 6月14日(土)	事業名 備 考	中部地区印刷協議会 26年度上期会議(石川県) ※詳細調整中

「企業としてMUDに取り組むメリットが知りたい」という経営幹部や営業部門の方には必須のセミナーである。

- 日時:7月2日(水)14:00～15:30(13:30受付)
- 場所:メディアージュ愛知3階会議室
- 講師:MUD協会 鳥原久資氏
- 会費:無料
- 定員:50名※申し込み締め切りは6月24日(火)、ただし、定員に達し次第締め切り
- 問い合わせ:愛印工組(TEL052-962-5771)

MUD(メディア・ユニバーサルデザイン)受験者募集 「MUD教育検定3級」 愛知会場

愛印工組主催、中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合共催で、「MUD教育検定3級」を開催する。

- 日時:9月13日(土) 9:30会場
- 講習時間:10:00～15:20(予定)(休憩・昼食を含む)
- 試験時間:15:30～16:30(予定)
- 会場:愛知県産業労働センター「ウインクあいち」12階1201会議室
- 申し込み締め切り:8月27日(水)
- 受験料:愛知県工業組合員:13,500円、一般:15,000円、学生:5,000円(受験料には、教材として①テキスト2冊(色覚・文字組版)、②MUD協会制作の白内障・色覚障がいシミュレーションソフトが含まれる)
- 問い合わせ:愛印工組(TEL052-962-5771)
- MUD教育検定についての詳しい内容は、下記HPで。
<http://www.media-ud.org>

□名古屋而立会・総会

新会長に富田章裕氏 (株向文堂) 就任



就任挨拶をする富田章裕新会長

「事業の継続」を 年間テーマに活動！

名古屋而立会(飯野益通会長、以下・而立会)は、4月18日ザ・グランドティアラ名古屋において「平成26年度総会」を開催した。総会では、飯野会長からバトンタッチした富田章裕新会長(株向文堂・専務)が決意と年間テーマ「事業の継続」を表明。新たなスタートを切った。

総会の冒頭、挨拶に立った富田新会長は次のように決意表明を行なった。

「私は名古屋而立会に入会し今年で丁度10年目を迎える。この10年の間に様々な例会、委員会、そして各種の事業を始めとするイベントに参加し、沢山の仲間そして先輩の方々とお出逢いしてきた。その中で、人として社会人として、また、経営者として大切な事を数多く学ばせていただいた。

諸先輩、仲間とお出逢い、而立会で学んでいく中で、今年度の年間テーマ『事業の継続』という思いを強く持つようになった。私は会社の価値には様々あり、その一つに事業をより長く継続する永続性というものがあると思っている。

事業の継続とは、社会と関わりを持つことであり、社会と価値や満足を共有することである。そうした意味からも事業の継続

が長ければ長いほど、私は会社の価値が増すのではないかと考えている。しかし、私たちが身を置くこの印刷関連業界は、お客様の要望の多種多様化などにより経営環境が著しく変化し、それにより従来のビジネスモデルが通用しなくなりつつある。そんな環境の中で、事業の継続を如何にすすめていくか、いま、大きな転換期を迎えていると感じている。私はこの一年間、会員一人一人が例会で学ぶだけではなく、会員同士の交流、また、先輩の方々との交流によって、より多くのことを習得し、それを自社に持ち帰り、事業の継続に役立てていただきたいと思っている。無論、而立会内だけでなく外部との交流も積極的に行ない、より多くの気づきや学びを得ていきたい。

一年間、会長として皆様の先頭に立たせていただくが、この歴史ある名古屋而立会の会長という職を大変栄誉で誇りに思い、どんな時も精一杯勤める覚悟でいる」。

今年度は、「事業の継続」をテーマに1年間活動することになった。なお、今年度の新入会員は、松本裕輔(三井堂株)、宮原健太郎(尙一粒社)、吉川直希(株ヨシノ印刷)の3氏が入会した。

編集だより

◆平成26年度の通常総代会が無事終了しました。今月号は総代会の様をお知らせしました。木野瀬丸の今期の目玉は、副理事長5人体制の執行部、従来の委員会にプラスし新たに設けられたCSR・環境委員会とブランディング委員会です。それぞれに若い方々が多数参画しています。“開かれた組合”“組合員のための組合”を標榜し、今後もお役に立ちたいと全員頑張っていますので、今後の活躍にご期待下さい。

◆今月号から本文書体を「UD黎」にしています。

□改訂「印刷業界における 下請け適正取引ガイドライン」

経済産業省では、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保に向けて、印刷業界向けの消費税の転嫁を拒否する行為などに関する想定例、および、法令上の留意点などを追加した「印刷業界における下請適正取引などの推進のためのガイドライン」を発表した。ガイドラインには、印刷業界における下請適正取引などの推進を目的とし、さらに、消費税転嫁対策特別措置法の制定を踏まえ、同法に規定される特別措置のうち、印刷業界の下請取引において問題となりうる事項の追記が行なわれた。追記された適用範囲と禁止される転嫁拒否行為は、減額/買いたたき/商品購入・役務利用・利益提供の要請/本体価格での交渉の拒否/報復行為などになる。

(誌面の都合で詳細は来月号において掲載予定)

■訃報

□尙アートワークナカハラ代表取締役社長福西晋輔氏のご母堂福西志ずゑ様が4月30日ご逝去された。

□尙岩瀬印刷代表取締役岩瀬秀嗣氏のご母堂岩瀬のぶゑ様が5月20日ご逝去された。

哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

あいの印刷

No.511

平成26年6月10日発行

発行人 木野瀬 吉孝
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL (052) 962-5771
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>
◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

The Design
which affects a person beautifully.

美しく、人に響く
デザインを

ホームページ
折込チラシ
ポスター
カタログ
パンフレット
ステッカー
パッケージ

adWISE

株式会社 アドワイス

〒451-0062 名古屋市西区花の木1-16-18 花の木ハイツ1F

TEL 052・523・1257

FAX 052・523・1258

E-mail: ad-wise@ad-wise.biz

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp



電子情報配信サービス

MC Catalog+



MCCatalog+を
無料でお使いいただける
「0円キャンペーン」
実施中
2014年7月末まで

カタログやチラシ、パンフレットなど、あらゆる印刷物をスマートフォンやタブレット端末に向けて手軽に配信できるクラウドサービス。印刷データをそのままアップロードするだけで、読者が見たい情報をタイムリーに届けることができます。

モリサワ

株式会社モリサワ 〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel.06-6649-2151

●記載されている会社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

www.morisawa.co.jp

印刷健保は、みなさんの健康を守ることを第一とし、
健診と保健指導を健康づくりの柱として力を入れていきます。

●ジェネリック医薬品のススメ

皆様のご協力によりジェネリック医薬品に切り替えれば、医療費は削減できます！



全国印刷工業健康保険組合東海支部

〒461-0001 名古屋市東区泉1-20-12 メディアージュ愛知2F

TEL 052 (961) 6856 FAX 052 (961) 2934

ホームページアドレス <http://www.insatukenpo.or.jp>



新時代のコミュニケーションツールに キングアイテムがお応えします！

封筒・名刺のことならデザインから印刷まで
トータルでおまかせください。

完璧なシステムとノウハウ
それがキングコーポレーションです。

- 封筒 ● 名刺用紙 ● はがき用紙 ● カード用紙
- 婚礼用紙製品 ● 葬儀用紙製品 ● 賞状・株券・領収証用紙
- カレンダー・年賀状 ● DTP名刺印刷システム
- OA 機器 ● OA サプライ用紙



株式会社キングコーポレーション

<http://www.king-corp.co.jp>

本社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目7番23号 TEL.052-961-7661 FAX.052-961-7662

- | | | |
|------------------------------|------------------------|--------------------------|
| ■名古屋本店 TEL.052-444-7161-7151 | ■金沢支店 TEL.076-242-3294 | ■鹿児島支店 TEL.099-252-7420 |
| ■仙台支店 TEL.022-284-6688 | ■大阪支店 TEL.06-6771-5568 | ■札幌営業所 TEL.011-757-1102 |
| ■東京支店 TEL.03-3864-3861 | ■神戸支店 TEL.078-611-5400 | ■青森営業所 TEL.017-764-1140 |
| ■横浜支店 TEL.045-929-2721 | ■広島支店 TEL.082-235-0202 | ■浜松営業所 TEL.053-462-8511 |
| ■静岡支店 TEL.054-265-3300 | ■福岡支店 TEL.092-612-3861 | ■さいたま支店 TEL.048-844-6622 |



Origin & Revolution

KOBUNDO

原点、そして未来へ。

オフセット印刷 品質検査装置

ラブ・ビジョン

KBD Lab-vision®

機能・品質・デザインひとつも妥協しないハイエンド検査装置。
枚葉オフセット印刷機に！



自動用紙排紙装置 LESAシリーズ

レーザー

KBD LESA®

油性薄紙からUV厚紙まで
品質検査装置と連動した画期的
排紙装置



Lab-vision と連動して不良紙を
自動排紙、抜き取り検品も容易に自動化！

特許申請中

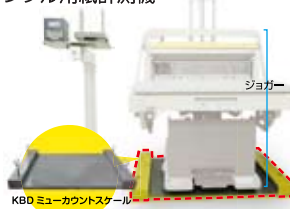
重量式計数装置

KBD μ-Count Scale

ミューカウント スケール

サンプル用紙計測機

MSC-1
MSC-2



汎用ジョガー
対応

用紙を載せるだけで自動計数
断裁作業の迅速化に貢献

オゾンレスUV装置

KBD イージックス

高感度インキに対応した
オゾンレスでエコロジーなUV装置



印刷機排紙部に160W/cmのランプ1灯でただちに乾燥が可能。
既設の印刷機への取付けもできるため、コストパフォーマンスが
高く、売上UPに貢献するシステムです。



印刷機材の総合商社
株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL.052 (331) 4111 (代)
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄

<http://www.kobundo.co.jp>